



# 寄り合い処 お茶の間新聞

令和7年  
2月1日  
第184号

例年より雪が多く降り積もり、青森市は真っ白な景色がつづき、時折、気温が高く雨が降り、路面が滑ったりすることもありましたね。

入居者様には、冷風に負けないように、引き続き服装や温度調整をし、乾燥することの無いよう、職員一同気を付けております。

昨年末に、お茶の間内にて大晦日の食事会を開催しました。その時の、食事会の様子をご覧ください。



## 大晦日



お寿司の玉子の握りをパクンと召し上がるA様。



「豪華な昼食ですね。では早速頂きます。」



だし巻き卵と2ショットしているO様。



ガリを召し上がるT様。



カニの軍艦巻きをぺろりと食べ、「美味しい。」と話すJ様



「どれも美味しそうだね。何から食べようか。」と悩んでいるT様



好きなお寿司を選ばれ、満足げにお寿司を召し上がるF様。



昼食時、お寿司を提供致しました。入居者様には最初に食べたいお寿司を選んで頂き、特製の握りの盛り合わせを作っていただきました。

お寿司の形はしてないけど、綺麗にたべていました。

夕食は、年越しそばを提供し、最後の1日を楽しんで頂きました。



# お正月

1月1日(水)お茶の間では、入所者様へ赤飯、おせち料理、甘酒を提供致しました。入所者様から、「今日の昼食はおせちですか。おかずがたくさん入っていて綺麗ですね。」と、笑顔でおせちを召し上がっておいりました。それでは、食事の様子をご覧ください。



「おかずがたくさんあり、どれから食べようか考え、「早速いただきます。」と話すA様



「甘エビ、頂きます。」と召し上がるO様。



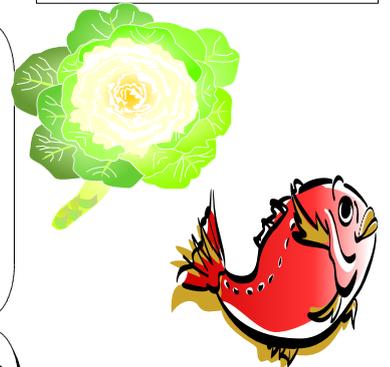
「豪華なご飯だね。私が食べてもいいですか」と職員に話しかけるF様。



「あらまあ、豪華だね。おかずがたくさん入っていて美味しそう。」と職員に話しかけるT様。



赤飯をパクっと食べ、「美味しい。」と笑顔で召し上がっているT様。



O様・S様は、おかずをひとつずつ味わいながら召し上がっておいりました。



赤飯を食べ、「今日の昼食は、豪華だな。」と、味わいながら話されるJ様。



寄り合い処 お茶の間  
〒030-0962  
青森市佃1丁目3-28  
グレース佃101号



H様・Y様、美味しそうに召し上がっております。



TEL:017-763-0755

FAX:017-763-0756

●URL

<http://www.ocyanoma.jp>

●Eメール

[info@ocvanoma.in](mailto:info@ocvanoma.in)